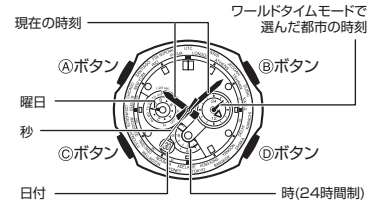
5061

CASIO

操作のしくみと表示の見方

本書は、携帯に便利なように、一部機能を抜粋して記載してあります。詳細は取扱説明書をご覧ください。

時刻モード



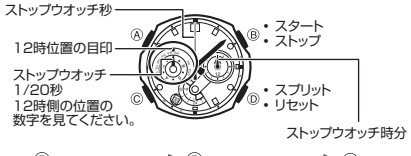
● Ⓐ ボタン
- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行ないます。

● 状態がわからなくなってしまった場合は、Ⓒ ボタンを約2秒間押し続けると、どの状態からでも時刻モードに戻ることができます。

※本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
http://casio.jp/support/wat/

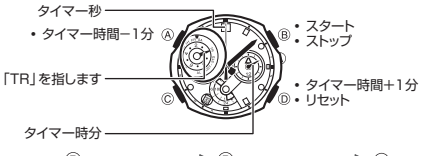
Ⓒ

ストップウオッチモード



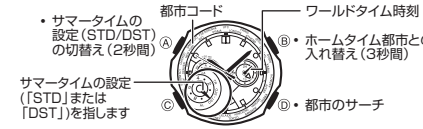
Ⓒ

タイマーモード



Ⓒ

ワールドタイムモード



● サマータイム（DST）とは通常の時刻（STD）から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

Ⓒ

アラームモード



Ⓒ

5061QR*JA

ホームタイム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例）ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TOKYO（東京）」→「NEW YORK（ニューヨーク）」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき

Ⓐボタンを曜日針が「STD」または「DST」を指すまで押し続けます（5秒以上）

➠ 秒針はホームタイム都市「TOKYO」を指します。



2. ホームタイム都市を「NEW YORK」にする

Ⓓボタンを押すごとに秒針が1都市ずつ進みますので「NEW YORK」を指すまで繰り返し押します

※時分針は都市を進めることに自動で修正されます。
※時分針の修正が終わるまでお待ちください。



3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム（夏時間）の期間は「DST」に、それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

Ⓑボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります



※時分針は「STD」と「DST」を切り替えることに自動で修正されます。
※時分針を修正している間はサマータイムの設定を切り替えることはできません。

4. セットを終了する

Ⓐボタンを押します

➠ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市＊に設定すると標準電波の受信が行なえるようになります。
都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード		時差	都市名	コード		時差	都市名
UTC		0	〈協定世界時〉	ADELAIDE	(ADL)	+9.5	アデレード
LONDON	(LON)	0	ロンドン*	SYDNEY	(SYD)	+10	シドニー
PARIS	(PAR)	+1	パリ*	NOUMEA	(NOU)	+11	ヌーメア
ATHENS	(ATH)	+2	アテネ*	WELLINGTON	(WLG)	+12	ウェリントン
JEDDAH	(JED)	+3	ジェッダ	PAGO PAGO	(PPG)	−11	パゴパゴ
TEHRAN	(THR)	+3.5	テヘラン	HONOLULU	(HNL)	−10	ホノルル*
DUBAI	(DXB)	+4	ドバイ	ANCHORAGE	(ANC)	−9	アンカレジ*
KABUL	(KBL)	+4.5	カブール	LOS ANGELES	(LAX)	−8	ロサンゼルス*
KARACHI	(KHI)	+5	カラチ	DENVER	(DEN)	−7	デンバー*
DELHI	(DEL)	+5.5	デリー	CHICAGO	(CHI)	−6	シカゴ*
DHAKA	(DAC)	+6	ダッカ	NEW YORK	(NYC)	−5	ニューヨーク*
YANGON	(RGN)	+6.5	ヤンゴン	SANTIAGO	(SCL)	−4	サンティアゴ
BANGKOK	(BKK)	+7	バンコク	RIO		−3	リオデジャネイロ
HONG KONG	(HKG)	+8	香港*	F. DE NORONHA	(FEN)	−2	フェルナンドデノロニャ
TOKYO	(TYO)	+9	東京*	PRAIA	(RAI)	−1	プライア

＊ 受信機能対応都市
（HONOLULU（HKG）、ANCHORAGE（ANC）は条件が良ければ受信する場合もあります。）

※ この表は 2008 年 12 月現在作成のものです。
※ この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。
※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

Printed in Thailand MA0910-B